

# 留 学 報 告 書

記入日:2014年7月31日



所属学部／研究科・学科／専攻	情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 上海交通大学 現地言語: 上海交通大学
留学期間	2013年9月～2014年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	安泰経済与管理学院
帰国年月日	2014年7月20日
明治大学卒業予定年	2016年3月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9月上旬～1月上旬 2 学期:3月上旬～6月末
学生数	約4万2千人
創立年	1869年

留学費用項目	現地通貨 (元)	円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	9,000	144,000 円	一学期 4,500 元(72,000 円)
食費	9,000	144,000 円	
図書費	600	9,600 円	一冊 60 元(960 円)前後
学用品費	0	0 円	
教養娯楽費	4,500	72,000 円	
被服費	0	0 円	
医療費	0	0 円	
保険費	0	0 円	形態:
渡航旅費		円	
雑費	0	0 円	
合計		円	

## 渡航関連

**渡航経路:** 東京⇄上海

渡航費用

チケットの種類	
往路	
復路	
合計	12万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

## 滞在形態関連

**1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)**

大学の宿舎

**2) 部屋の形態**

個室 OR  相部屋(同居人数二人)

**3) 住居を探した方法:**

大学ホームページにて事前予約

**4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)**

校舎内に留学生寮はたくさんありますが、留学生8号棟は二人部屋のみで大学の門に近く、外出に便利です。

## 現地情報

**1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?**

利用する機会が無かった  
 利用した:

**2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。**

自分の学部には交換留学生担当の先生がいましたので、問題はほとんどその先生に連絡していました。

**3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?**

幸い盗難等などの犯罪には巻き込まれませんでした。周りの友達の何人かは携帯電話や財布を盗まれたと聞きました。人ごみの多いところは要注意で、カバン等をしっかり握ることが大事です。

**4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。**

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネット接続はほぼ安定しています。教室や図書館では、大学の無線Wifiが使えます。

**5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)**

現地に銀行口座を開設して、日本の親から送金してもらいました。

**6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。**

留学前に健康診断を受けた上で、常備薬やビタミン剤等を持参することをおすすめします。

## 進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。 留学は言語を学ぶのと同時にその国の環境、文化、発展状況を大いに感じ取れるチャンスです。また自立し、自分でしっかり考えて行動できる大きなきっかけにもなります。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
電子商务基础	e ビジネス
科目設置学部・研究科	安泰经济与管理学院
履修期間	2013年秋学期(2013年9月~2014年1月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に155分が1回
担当教授	李 海刚先生
授業内容	教科書(李先生著)に基づき、pptを使用しながら e ビジネスを勉強しました。
試験・課題など	e ビジネスの新規創造を各グループでpptにまとめ、プレゼンする。期末試験はなし。
感想を自由記入	本科生に交じって授業を受け、レベルが高かったです。一番の難関は最期のグループプレゼンテーションでした。分担作業でpptを作成して、各自発表しました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
国际贸易实务	国際貿易学
科目設置学部・研究科	安泰経済与管理学院
履修期間	2013年度秋学期(2013年9月～2014年1月)
単位数	3単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に155分が1回
担当教授	許 源先生
授業内容	pptに基づき貿易学についてかなり細かく勉強しました。
試験・課題など	期末試験(持ち込み不可)
感想を自由記入	とても難易度が高い授業でした。授業ペースが速く、膨大なpptの内容を細かく暗記して試験に挑みます。pptは印刷して冊子にしました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
国际贸易理论与政策	国際貿易理論と政策
科目設置学部・研究科	安泰経済与管理学院
履修期間	2013年度秋学期(2013年9月～2014年1月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教授	钟 根元先生
授業内容	先生が板書する形で、計算問題が多めでした。
試験・課題など	中間試験(持ち込み可)、期末試験(持ち込み不可)
感想を自由記入	計算問題が難しく、一生懸命ノートにまとめたり、公式を覚えて教科書の例題を繰り返し解いたりして必死でした。難関はやはり期末試験でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
管理基础	管理学
科目設置学部・研究科	安泰経済与管理学院
履修期間	2014年度春学期(2014年3月～6月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教授	汪 蓉先生
授業内容	pptに基づき、管理学について学びました。
試験・課題など	期末試験(持ち込み可)
感想を自由記入	この授業は比較的わかりやすかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
広告策划	広告学
科目設置学部・研究科	安泰経済与管理学院
履修期間	2014年度春学期(2014年3月~6月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教授	周 颖先生
授業内容	CMの鑑賞、pptに基づき広告学を勉強しました。
試験・課題など	中間課題(グループワークでCM分析)、期末課題(グループワークでCM作成)
感想を自由記入	この授業はとても楽しかったです。中間・期末課題は大変でしたが、グループで活動できて有意義な時間を過ごすことができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
高二汉语视听	高2級中国語リスニング
科目設置学部・研究科	国際教育学院
履修期間	2014年度春学期(2014年3月~6月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に210分が1回
担当教授	候 立文先生
授業内容	教科書に基づいた内容をリスニングして、問題を解く形でした。
試験・課題など	中間試験、期末試験
感想を自由記入	初級から高3級までクラスがあり、高2級はやはりやや難易度が高めでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
高二汉语阅读	高2級中国語リーディング
科目設置学部・研究科	国際教育学院
履修期間	2014年度春学期(2014年3月~6月)
単位数	2単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に210分が1回
担当教授	李先生
授業内容	教科書に基づき、問題形式で長文を読む。
試験・課題など	中間試験、期末試験
感想を自由記入	中国の歴史に関する内容等、やや長めの文章を読むことで、色々な知識がつかえました。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2012年 1月～3月	語学試験の勉強
4月～7月	語学試験の勉強
8月～9月	学内選考の準備
10月～12月	学内選考への出願
2013年 1月～3月	留学先大学の調査
4月～7月	留学の準備
8月～9月	留学開始
10月～12月	秋学期、中間試験
2014年 1月～3月	期末試験、春休み
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	大学生になったら是非留学したいと前から考えていました。将来、就職するにあたってグローバルな職場で働きたいと思っているので、そのためには世界を見て様々な経験をすること、視野を広げることが大切だと考えました。中国が発展するにつれて、中国語の必要性が増していることもあり、中国語のスキルを更に上げたいと思い、中国への留学を決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力を向上させることが一番大切です。あとは留学先で勉強したいこと、語学の勉強はもちろん、せっかく留学するので専門知識を学ぶことをお勧めします。本科生に交じって授業を受けることで知識が身に付くだけでなく、本科生と交流する機会が大幅に増え、読解力や作文力、会話力がかなりレベルアップできます。
この留学先を選んだ理由	中国語力を向上させるため、上海を選びました。上海を選んだ理由は、まず今の中国で最も発展している都市であり、世界に注目されている国際都市であるからです。また、中国の発展状況や文化、生活習慣を体験するには上海に留学することがふさわしいと考えました。上海は気候が東京にもよく似ているので過ごしやすいです。
大学・学生の雰囲気	上海交通大学は、上海の中でもかなりレベルの高い大学です。生徒は皆真面目で、授業にとっても真剣に取り組んでいました。授業の難易度もとても高く、ついていくので精一杯でした。大学校舎はとても広く、自転車があると教室への移動や図書館、食堂への行き来に便利です。一年留学しても大学内で行ったことのない場所もあります。
寮の雰囲気	私のいた留学生寮8号楼は大学の出入り門に近く、外出に便利でした。8号楼は全部二人部屋で一階にカフェテリアがあり、そこでおしゃべりしたりサンドイッチやカフェ、ジュース等を注文できます。また自習室もあるので、試験勉強やグループの集まりに利用できます。
交友関係	同じ寮の隣や前後の部屋にいる人達と会う度に挨拶しているうちに仲良くなっていきました。外国で育った中国人留学生と境遇が似ているということもあり、親しみを感じました。よく皆で食事に出かけたり、一緒に勉強するなど、多くの友達ができました。また同じ授業に出る本科生とグループ活動をする中で、より上手に会話できるようになり、楽しく授業を受けられるようになりました。
困ったこと、大変だったこと	大変だったのはやはり勉強です。毎週きちんと復習し、試験前は特に必死に勉強しました。あとは食事です。食堂のメニューが少なく、すぐに飽きてしまいました。大学の周りに飲食店がたくさんありますが、衛生面を考慮してあまり行きませんでした。一年間も食堂や外食で食事をするとどうしても栄養が偏るので、鉄分やビタミン等のサプリメントを持参することをお勧めします。
学習内容・勉強について	私は経済・管理学を専攻していました。授業のほとんどはpptに基づいて行われます。教科書は指定されますが、授業中で使用することはあまりなく、復習に使用しました。授業のスピードは速く、先生の一言一句をきちんと聞き取り、ノートにメモしたりと一生懸命に授業を受けました。試験前になると、自習室で朝から夜まで勉強していました。全体的にハードでしたが、とても良い経験になったと思います。
課題・試験について	毎週の課題量はあまり多くないです。毎週復習すればついていけるレベルだと思います。中間試験、期末試験は持ち込み可であると少し気が楽になりますが、ほとんどが持ち込み不可です。試験勉強は自分が頑張った分試験の結果に反映されるので、とても一生懸命に取り組みました。特に興味を持っている科目を真剣に勉強して成績が良かった時は、すごく嬉しく思いました。努力してきたものに無駄はなかったという自信ができました。
大学外の活動について	隣の大学(華東師範大学)でダンスサークルに参加しました。みんなでダンスやモデルウォークの練習をして、10月には公演もしました。サークルで一番友達が増えました。先生方からダンスを教えてもらい、色々相談したり会話したり、すごく楽しかったです。違う大学でしたが、みんなとてもフレンドリーで気軽に話しかけてくれました。
留学を志す人へ	留学は一度しか味わえない経験です。留学に向けての事前準備や留学中の一度しかない機会を掴み、自分から積極的に取り組むことが大切になります。留学が自分の力となるかどうかは自分の努力次第です。しっかりと自分のやりたいことを見極め、何事も一生懸命にチャレンジしてみてください。その経験が将来の自分につながると思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業				授業		
	授業		授業	授業	授業	自習	
午後	自習	自習	自習	自習		自習	外出
	自習	授業	自習	自習	買い物		外出
夕刻					買い物	サークル活動	
夜							